

種苗と緑化



▶ 株式会社サカタのタネ 広報宣伝部 広報宣伝部長 清水俊英

サカタのタネについて



- 創業は1913年(本年6月で102年目)
- 創業者の坂田武雄が苗木の輸出業を始める
- 花と野菜の種子では世界のリーディングカンパニー
- 連結売上 539億(2014年6月)
- 従業員数 2038人(全世界合計、2/3は外国人)
- 種苗メーカーとしては珍しく造園緑花部を持つ

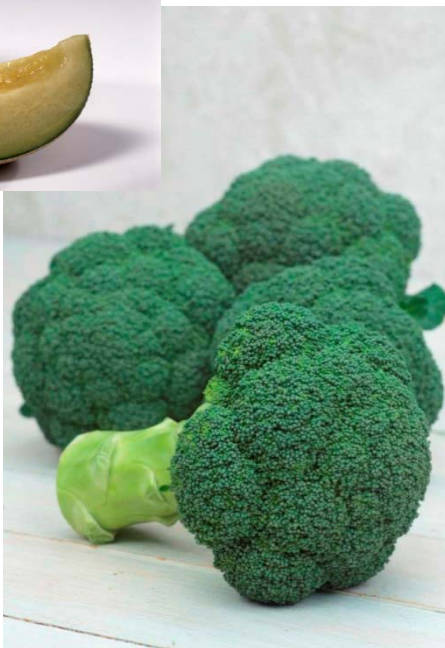


サカタのタネが作り出すもの

●花と野菜の新品種のタネと苗

●オリジナルの農園芸用の資材

●数々の植物栽培のノウハウ



サカタのタネのつよみ

●品種開発力

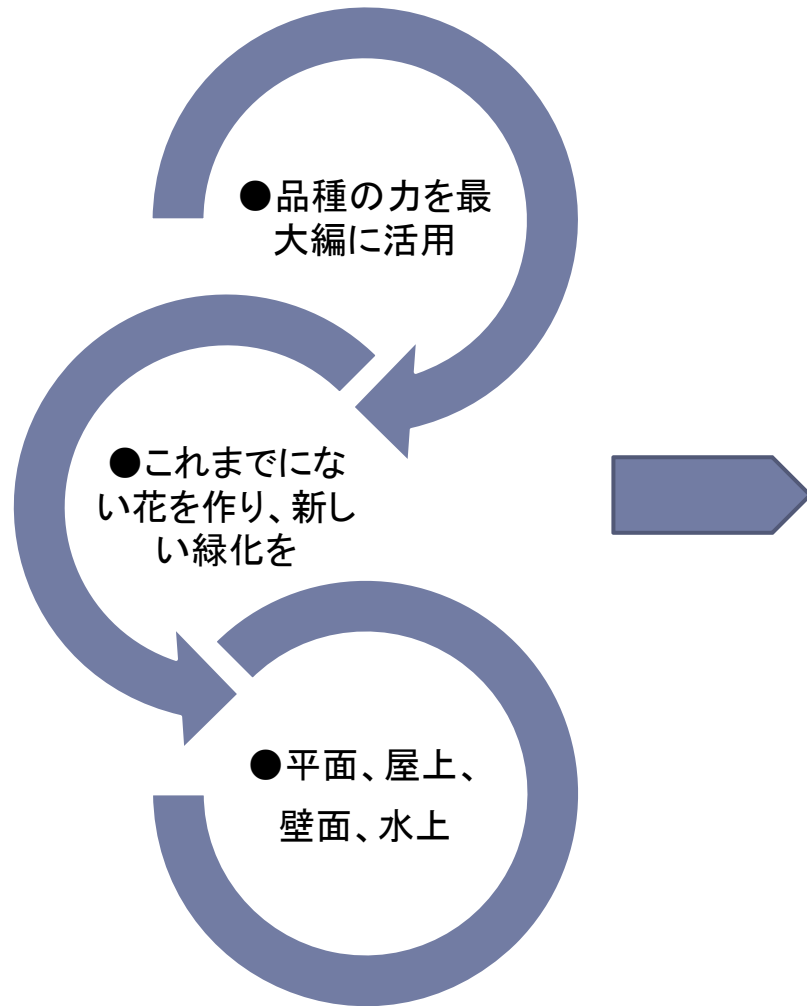
- 世界各地に開発拠点があり、各国や地域のニーズに対応

●植物への専門性

- 品種特性の把握
- 栽培ノウハウの確立
- 安定した種苗の供給



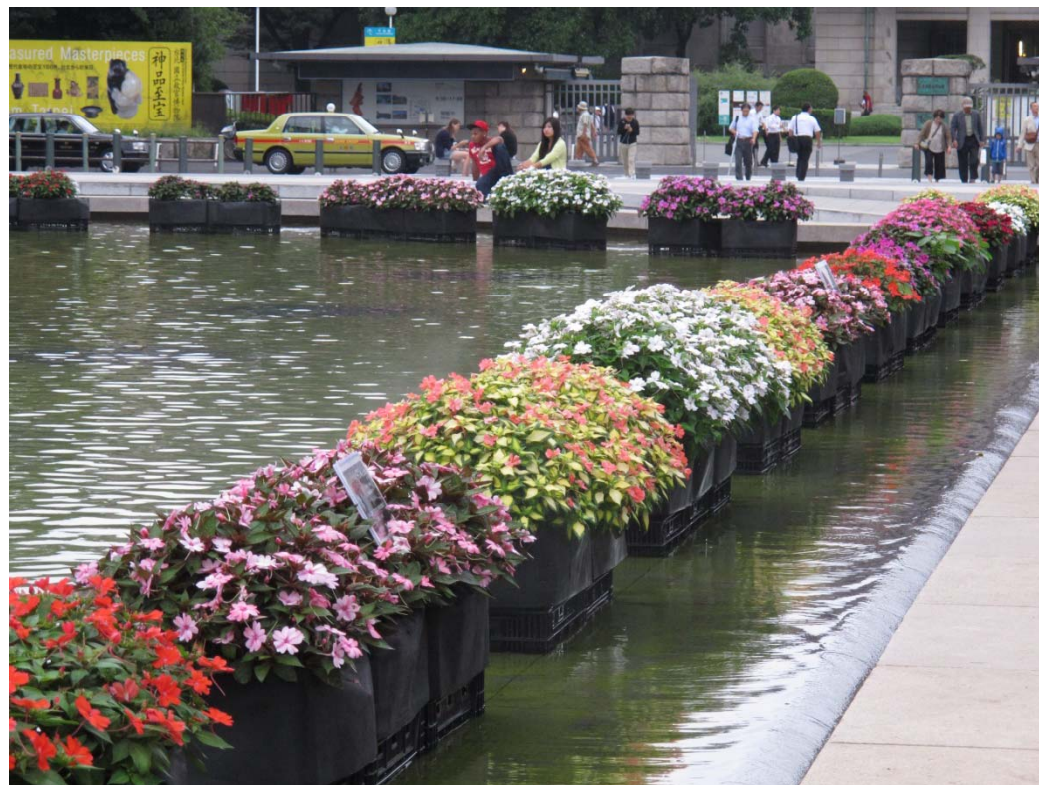
種苗メーカーの考える緑化



「どこでも」緑化！

- 公園や庭
- ビルの屋上
- オフィスの壁
- 池や沼、ため池
- 屋内
- 移動性

事例 1：水辺を拓く「サンパチェンス」 1



事例 1：水辺を拓く「サンパチェンス」 2



● 成育が旺盛で見栄えがする

● 水質浄化、空気浄化の機能性

● コストパフォーマンスがよい

● 真夏の暑さに耐えて成長

事例 1：水辺を拓く「水辺のコンテナ」



- 水やりが不要
- 維持管理が楽
- 公園作業の負担軽減

事例2：アクアソイル工法



- 特殊な土、「アクアソイル」を活用した屋上緑化
- 保水性が高く自然の雨水のみで管理が可能。
- 肥料分がほとんどなく植物の成長が緩慢
- 水やり、剪定などの維持管理の労力を大幅軽減



事例3：「どこでもガーデン。」



- アクアソイル工法を活用。ローメンテナンスで本格的な庭を再現
- キャスターを付けて移動させることができる「移動式坪庭」
- 屋内と屋外を行き来するなどこれまで緑化できないスペースを活用

サカタのタネが薦める花



ポーチュラカ(松葉ボタン)
「サンちゅらか」



サカタのタネが薦める花

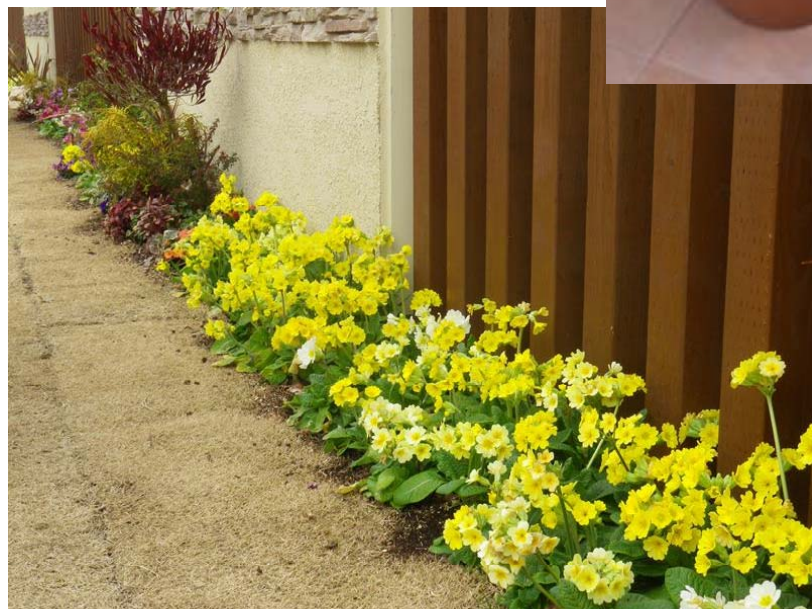


ジニア(百日草)
「プロフェュジョン」



サカタのタネが薦める花

プリムラ
(サクラソウ)
「アラカルト」



メカルドニア
「イエロークロサイト」



今後の課題と展望

- 包括的な植物の知識を持った人材の育成
- 樹木、花、芝生、野菜を総合的に理解する
- 種苗法、農薬取締法など関連法案の把握

